



“冷たいね”“ザラザラしているね”と保育士と一緒に遊びながら、感じたことを言葉にして伝えたり表情に出したりすることで子どもたちも砂の感触や気持ちよさに気付けるようにしています。



砂を手の上に載せて握ったり、裸足で砂の上を歩いたりして手足で感触を楽しんでいます。
初めての足の裏の感触にビックリしながらも足指を動かしてもぞもぞする姿がとても新鮮でした。



砂や泥の感触を 楽しんでいるよ☀



砂が入っているタライの中に少しずつ水を入れていくと色や感触が変わっていき、それをスコップで混ぜたり、手で触れてみたりしています。



砂や泥、水に触れて遊ぶことは、様々な表現の仕方や感性を豊かにする経験となります。触れた時の子どもの気持ちを逃さず、受け止めていきたいと思います。

2026/06/16